

特別シンポジウムCS1

理事会企画シンポジウム「薬学界の展望」

Prospect of the Pharmaceutical Society

前田 稔¹, 小林 進²

¹九大院薬, ²東京理科大薬

新制度の薬学教育がスタートして三年が経過した。第一期生は今春から4年に進学し、6年制学科では病院・薬局実習に向けての事前教育、OSCE、CBT の対策などが始まる。一方、4年制学科では、他の理工系学部と同様に卒業研究に明け暮れることとなる。研究心をもった薬剤師、医療を理解できる創薬研究者の養成を、それぞれの求める人材像として発足した2学科制の成果は、まさに学部教育の質にかかっている。新制度下すでに見受けられる変化や課題等を踏まえて、今後を展望することは極めて意義あることと考える。

本セミナーでは、講師の方々からそれぞれの立場で話題等を提供して頂き、薬学教育の更なる充実に向けて、あらためて考える機会の一助になれば幸いである。